

令和 7 年飯田市議会第 4 回定例会 会派代表質問通告表

令和 7 年 12 月 3 日、4 日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	福 澤 克 憲 (会 派 き ぼ う) 【 120 分 】	1 長期的視点に立った飯田市のまちづくりについて (1) 広域的・全市的な視点に立った土地利用の考え方、具体的な計画の方向性は (2) 自治基本条例の自治活動組織について、その役割への理解を深め、協力いただける環境を整えるためには (3) 今年度事業展開されている地域分析（人口診断分析・地域関係相関図）の取組状況、市民の反応は (4) 今後10年間の財政見通し、長期的視点に立った大規模事業の実施時期の考え方は (5) 実質公債費比率・将来負担比率のピークの見込みは 2 リニア中央新幹線開業と三遠南信自動車道の開通を見据えたまちづくりについて (1) リニア駅周辺の2028年度一部供用開始に向けた整備は (2) リニア開業前の整備と開業後の整備についての方向性、開業時を見据えた事業展開は (3) 交流拠点（天龍峡、遠山郷）のさらなる活用の考え方は (4) 交通の結節点、中心市街地の交通、交通弱者対策等を視野に入れた持続可能な地域公共交通の考え方は 3 環境に配慮したまちづくりについて (1) ゼロカーボンシティ実現に向けての方向性は (2) 環境文化都市の実現に向けての市民意識の醸成は 4 活力ある産業振興と地域活性化について (1) 「地域内経済の循環」の取組状況は (2) 長野県食肉公社（松本市）閉鎖に伴う、飯田市の食肉流通の確保と焼肉文化の振興の考え方は (3) 第 2 次中山間地域振興計画の中期計画（2022～2025年度）の検証は (4) 老朽化して危険な空き家の解消と、使用可能な空き家の活用の状況、今後の方向性は (5) 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	福 澤 克 憲 (会派きぼう) 【 120 分 】	① 地元企業の労働環境をどのように分析しているか ② より一層の市民サービスの向上につなげていくための市役所の事務処理軽減の考え方は (6) 中心市街地の活性化について ① 中心市街地通行量調査の状況は ② 桜並木・中央公園・りんご並木・動物園を中心とする区域の整備（旧飯田市公民館を含む）の考え方は 5 医療・福祉・介護・子育て環境の充実について (1) 医療・福祉・介護職場における人材確保の考え方は (2) 医療機関の経営状況の課題への考え方は (3) 「地域共生社会」の実現に向けての考え方は 6 安全・安心なまちづくりについて (1) 市民要望の多い道路・河川の維持補修や雨水対策についての考え方は (2) 児童生徒の教育現場、指定避難施設にもなっている小・中学校体育館の空調設備の整備の考え方は (3) 防災・減災、国土強靱化の推進において、地方自治体にとって有利な起債の活用の考え方は
2	下 平 恒 男 (新政いいだ) 【 100 分 】	1 飯田市の総合政策について (1) 地域自治組織の在り方について ① 組合未加入の状況と、自治基本条例にうたわれている市民の役割をどう捉えるか ② 地域コミュニティーの構築には公民館活動が重要であるとするが市の考えは (2) リニア駅周辺の有効な土地利用の基本的な考え方は (3) 「日本一の焼肉の街」を観光誘客や、地域の活性化にどう活かすか 2 産業振興への取組について (1) 農業振興ビジョンの推進について ① 農業振興センターを軸とした協働体制を十分に機能させるためには

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
2	下 平 恒 男 (新政いいだ) 【 100 分 】	② 農業の担い手確保や遊休農地の解消につながる、地域計画の有効活用とは (2) 林業の活性化と野生鳥獣の対策について ① 森林整備計画を進める上で、林業事業体との協力体制はどうか ② 猟友会の活動状況とクマによる被害への対応は (3) 当市の魅力を活かした観光誘客と、南信州観光公社で行う民泊の状況は 3 こども、子育て支援への取組について (1) 小中学生の学習環境の整備と、児童生徒それぞれに対応した支援体制は (2) 学園構想のねらいと地域の果たす役割は (3) 核家族化、共働き世帯が増加するなかで、子育て世代に寄り添った支援の在り方とは 4 医療、福祉政策について (1) 市立病院において市民が安心して医療を受けられる体制を維持するための取組と、経営改善に向けた戦略は (2) 独居や高齢者、要支援者世帯を支えるために「住民支え合いマップ」活用の考え方は 5 安全安心な社会基盤整備への取組について (1) 大規模災害への備えについて ① 住宅耐震化の進捗状況と「事前復興」についての研究状況は ② 日頃の備えについて各世帯への啓発はどうか (2) 支障木や放置竹林などの整備に向けた、市としての考え方は
3	小 林 真 一 (公明党) 【 120 分 】	1 市政運営について (1) いいだ未来デザイン2028後期計画4年間のスタートとしての感触は (2) 第3回定例会市長あいさつでの思いは (3) 令和8年度予算編成の基本方針の『「10年先」を見据えたまちづくり』では次期総合計画も視野に入ってくるが、その考えは

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
3	小 林 真 一 (公 明 党) 【 120 分 】	2 財政運営について (1) 令和8年度当初予算の規模をどう見るか (2) 長期財政見通しを組み立てた視点として ① 令和10年度以降の財政運営目標をどう見るか ② 財政健全化判断比率の指標2項目をどう予想するか (3) 行財政改革における事務・事業の分析の見直しによる整理または廃止の具体的な検討状況は 3 環境文化都市である飯田市が環境におけるさらなる先進地となるために (1) 「2025年いいだゼロカーボンシティ宣言」の取組の現状は (2) グリーン水素の活用を目指し水素タウン取組計画の現状は (3) 環境文化都市として気候変動に伴う取組の現状と課題は 4 市民一人ひとりの「結い」や「ムトス」の精神に火をともしていくために (1) 自治基本条例の学び直しから今後の展望と市民に期待することは (2) 地域に誇りと愛着を持ち住民同士の結びつきをどう構築するか ① 地域に誇りと愛着を持つとは ② ゆるやかなつながりに向けた取組状況は ③ 地域内移住についての現状は ④ 飯田の魅力の一つである言葉の文化「方言」の大切さをどう考えるか (3) 都市間交流のこれまでとこれからの考えは 5 未来を担うこども達のために (1) いいだ型自然保育の取組の現状と課題は (2) 「特色ある学園の構想を推進する」具体的な取組は 6 防災対策と有事の際に想定される対応について (1) 防災アセスメント調査の結果として見えてきたものは

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
3	小 林 真 一 (公 明 党) 【 120 分 】	(2) 自治体間の防災協定の現状は (3) 災害時に口腔ケアを行える環境整備の取組は 7 飯田市の強みに光を当て持続可能なまちとするために (1) 三遠南信自動車道を活用した面的なツーリズムの取組は (2) リニア開業までの期間を考慮した駅周辺の整備を多角的に取り組む考えは (3) さらなる地域内経済循環を目指した取組の考えは 8 どこまでも自分らしく暮らすために (1) 終活支援についての検討と取組の考えは (2) 医療的ケア児・者の支援体制の現状は (3) さまざまな感染症への対応と支援の現状は
4	市 瀬 芳 明 (日 本 共 産 党) 【 100 分 】	1 市政運営・予算編成の基本方針について (1) 市民生活と市政運営の基本姿勢について ① 物価高騰下における市民生活の状況を市はどのように捉えているか ② 飯田市公共施設等総合管理計画が最終年度となるが、次期計画では住民福祉の向上をどのように考えているか (2) 令和 8 年度予算編成について ① 令和 8 年度予算編成方針で示された「持続可能な行財政」の重点はどこか ② 「選択と集中」による事務・事業の再構築、見直し、縮小の検討状況は 2 地域福祉・地域医療について (1) 課題となっているエッセンシャルワーカーの担い手不足への緊急対策と地域医療支援体制についてどのような支援が考えられるか (2) 障がい福祉・生活困窮者支援について ① 障がい者総合支援法における就労支援と地域生活支援事業の方向性は ② 生活困窮者の伴走支援をどう強化していくか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
4	市 瀬 芳 明 (日本共産党) 【 100 分 】	③ こども食堂・こどもの居場所づくりを行政が仕組みをつくって支援していく考えは 3 教育・学園構想・スポーツについて (1) 教育施策の現状と課題について ① 児童数の減少や学校施設の老朽化など、多岐にわたる課題を踏まえ、市として学園構想は今後どのような方向性を目指して進めようとしているのか ② こどもの学びと地域の在り方をどのように両立させるビジョンを持っているのか ③ 教員の多忙を解消するために、更なる市独自のスクールサポート支援が必要と考えるがどうか ④ 学校や特別支援教育のICTの活用と環境整備の現状と、現状に課題はあるか (2) スポーツ振興について ① 部活動の地域展開後もこども達が文化・芸術・スポーツに参加できる体制の構築状況は ② 体育館・グラウンド等の老朽化対応と今後の更新・整備計画は 4 環境文化都市の推進について (1) 環境政策の総合評価について ① 21' いいだ環境プランの6つのゴールへの取組のうち、どこが遅れていると考えるか ② プラスチック資源分別の効果検証（回収量・リサイクル率等）は進んでいるか ③ 海洋プラ削減に寄与する「内陸・源流都市モデル」構想を考えられないか (2) 脱炭素・地域エネルギーについて ① 資源を活用した地域エネルギー（小水力・バイオマス等）の方向性をどのように考えているか 5 林業・農業政策、地域産業について (1) 林業構造の再生について ① 森林環境譲与税を活用した間伐・路網整備の重点方針とあわせて、公共建築の木造化やバイオマス利用を進めることで地域材利用率や需要をどのように拡大していくか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
4	市 瀬 芳 明 (日本共産党) 【 100 分 】	(2) 森林保全・環境再生と森林の教育について ① 所有者が不明の放置林など荒廃が進む森林の再生計画をどのように進めるか ② 森林教育をエコパーク・ジオパークとの学習につなげていく考えは (3) 農業の担い手・気候変動対策について ① 気候変動により集中豪雨やひょうが降るなどし、農作物への被害が今後も考えられるが、対策に要する費用など支援体制について考えは (4) 農地・農福連携・販売力強化について ① 耕作放棄地・荒廃農地の再生を地域とどう進めるか ② 農福連携を産業として育成するための支援策は ③ 農産物販売力強化のためのAI需要予測やEC（電子商取引）支援の方向性は 6 リニア中央新幹線について (1) 静岡工区の遅延が本市計画へ与える影響について ① リニア工事の遅延が本市へ与える影響を市はどのように認識しているのか ② 地下水・残土・騒音など環境影響に関する調査や改善要求の現状を踏まえ、市として住民説明会を主体的に開催する考えは (2) 駅周辺整備と財政負担について ① リニア開業の大幅な遅延が確実視される中で、駅周辺整備における市の財政負担をどのように捉えているか ② 開業時期の変動により前提条件が大きく変わった交流人口や経済波及効果について、市独自の試算を行う考えは 7 AI活用と観光振興について (1) AIの観光振興活用について ① 動線分析や混雑予報などAI導入の検討をどのように進めているか ② 体験型観光を活用していくためのデジタルコンテンツづくりや来訪者の回遊性を高めるAI観光案内が有効と考えるが今後の方向性は